



# 令和3年度 市の予算と事業

令和3年度の予算概要と主要事業、市の財政状況についてお知らせします。皆さんに納めていただいた税金などが、どのように使われ、まちづくりがどのように進められているか、各種会計の予算状況に沿ってお知らせします。

☎財政課 ☎022-358-0619

## 目次

- P 2… 令和3年度一般会計予算の中身を見てみよう
- P 6… 令和3年度に実施する市の主な事業
- P12… 市の財政状況について

## 「住みたくなるまち日本一」の実現に向けて 富谷市総合計画・後期基本計画（令和3～7年度）

本市は、市制施行した平成28年度に、令和7年度までを計画期間とする富谷市総合計画・基本構想と前期基本計画（平成28年度～令和2年度）を策定し、持続可能なまちづくりを進めてきました。

時代の変化に対応するとともに、前期基本計画の終期を迎え、新しい視点での施策展開が必要となっているため、令和3年度から令和7年度までのまちづくりの指針となる後期基本計画を策定しました。

### 将来像「住みたくなるまち日本一」

～100年間ひとが増え続けるまち 村から町へ 町から市へ～

暮らしを自慢できるまち！

教育と子育て環境を誇るまち！

基本方針

元気で温かい心で支えるまち！

市民の思いを協働でつくるまち！

### 後期基本計画へ反映する新たな要素

- ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた市政運営
- 世界共通の目標SDGsの推進

- 子どもにやさしいまちづくりの推進

#### 持続可能な開発目標（SDGs）とは

2015年に国際連合で採択された持続可能な開発目標(SDGs)は、2030年を目標年度とした、「誰一人取り残さない」持続可能な世界を実現するための17のゴール、169のターゲットで構成された世界共通の目標です。

本市が基本構想に掲げた将来像「住みたくなるまち日本一」や4つの基本方針は、市民や事業者、行政などの関係者が共に市で定めた基本理念に基づき、まちづくりに取り組むことによって実現される目標であり、これらの取組が、SDGsの達成に向けた取組に貢献するものと考えています。なお、後期基本計画では、施策分野ごとに、SDGsの17のゴールを記載しています。



# 令和3年度 一般会計予算の中身を見てみよう！

どのような事業にどれくらいのお金が使われるのかな？

## そもそも、予算って何？

1年（4月から翌年3月）に市へどのくらいお金が入ってくるのか（収入）、また行政サービスをどのように行うか（支出）を決めたものです。予算は市議会の審議と議決によって成立します。

## 一度決めた予算は、変えられないの？

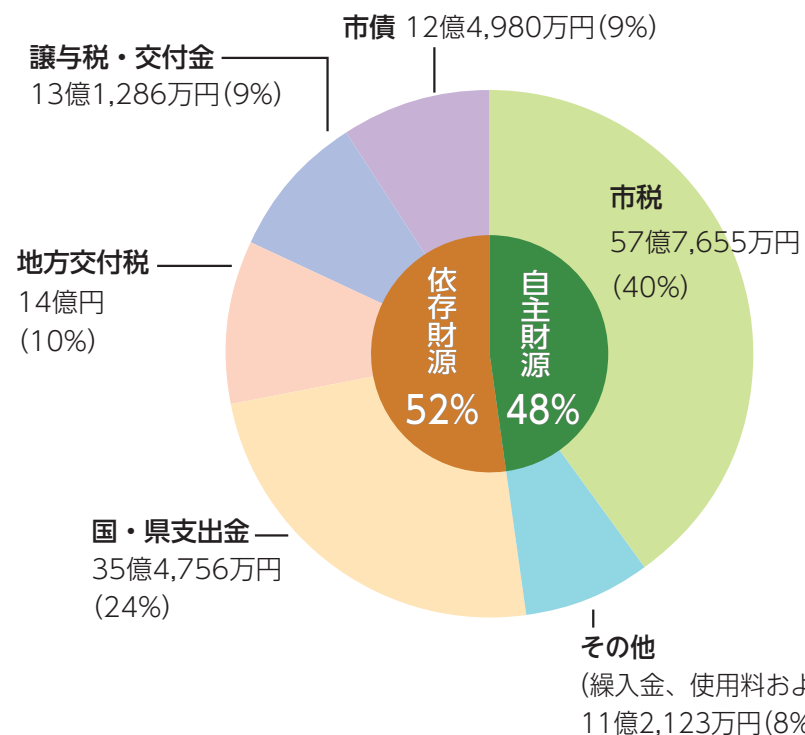
変えられます。国の制度改正や災害など不測の事態が起こり、予算の支出額や収入額を変更しなければならない場合などに、市議会の審議と議決によって予算の補正を行います。

## 令和3年度 一般会計予算

令和3年度当初予算は、「住みたくなるまち日本一」の着実な実現に向け、限られた財源を効率的かつ効果的に活用できるよう予算編成を行いました。2月18日開会の令和3年第1回富谷市議会定例会に上程され、予算審査特別委員会（3月4日～8日）の集中審議を経て、3月11日に原案可決され成立しました。

**144億800万円** (令和2年度：138億1,500万円)

## 歳入(収入) このお金はどこからやってくるの？



- 市税** 皆さんが、市に納めた税金（市民税、固定資産税、軽自動車税など）です。
- 国・県支出金** 国や県が、使い道を決めて交付するお金です。
- 地方交付税** 全国どこでも同じ行政サービスが受けられるよう、国から配分されるお金です。
- 市債** 市が銀行等から借り入れるお金です。

### 自主財源 48%

68億9,778万円

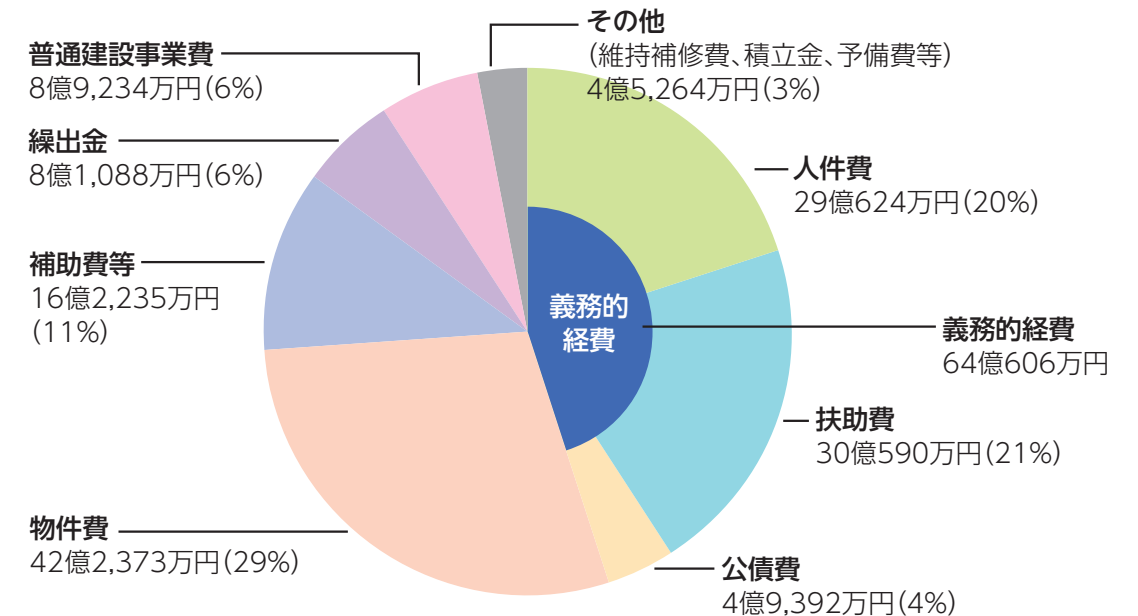
市税や使用料など、市が国に頼らず、自主的に調達できるお金を自主財源といいます。この財源が多いと市の予算にゆとりが生じるため、歳入に占める割合ができるだけ高いことが望ましいとされています。

### 依存財源 52%

75億1,022万円

依存財源とは、地方交付税や国・県支出金など、国・県の意思により交付されるお金のことです。また、市債も該当します。

## 歳出(支出) このお金は何に使われるの？



- 義務的経費** 人件費、扶助費、公債費の3つからなり、支出することが義務づけられている経費です。
- 補助費等** 各種団体に対する助成金や報償金、保険料などの経費です。
- 物件費** 委託料、使用料、備品購入費、手数料、需用費、旅費、交際費などの経費です。
- 繰出金** 特別会計等に支出する経費です。
- 普通建設事業費** 公共または公用施設の新増設等に要する経費です。

## 普段の生活に見立てると...

予算を一般家庭(年間収入・支出 621万6,000円\*)に見立てると

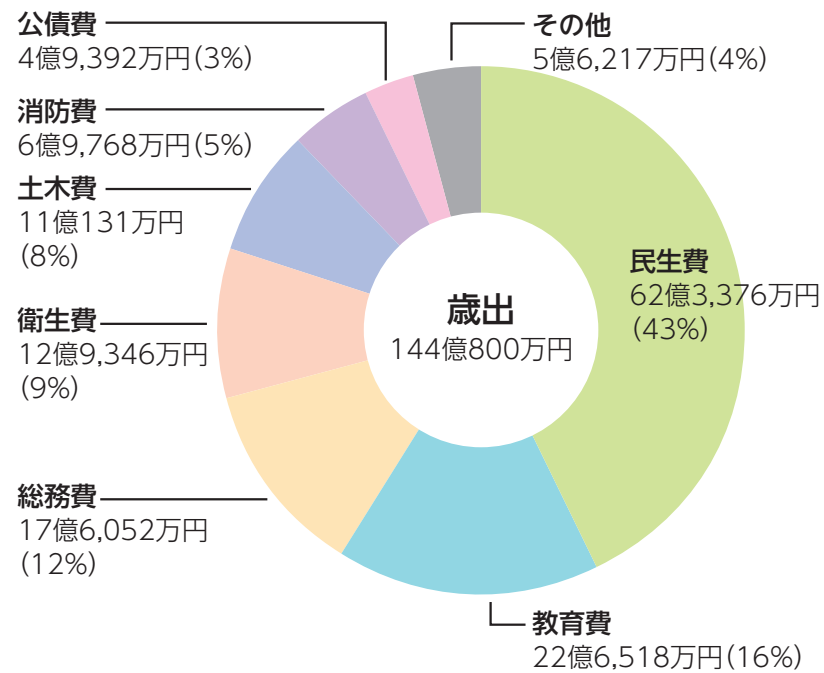
| 年間収入                  |                   |
|-----------------------|-------------------|
| 給料収入(市税)              | 249万2,160円        |
| パート収入(その他)            | 90万6,073円         |
| 銀行からの借金(市債)           | 53万9,197円         |
| 家族からの援助(地方交付税、国・県支出金) | 213万4,513円        |
| 貯金取り崩し(繰入金)           | 14万4,057円         |
| <b>収入計</b>            | <b>621万6,000円</b> |

| 年間支出                      |                   |
|---------------------------|-------------------|
| 生活費(人件費、物件費、予備費等)         | 348万2,586円        |
| 自宅の増築(修繕)費(普通建設事業費、維持補修費) | 51万8,212円         |
| 子育て費(仕送り・学費等)(扶助費、補助費等)   | 199万6,755円        |
| ローン返済(公債費)                | 21万3,089円         |
| 貯金(積立金)                   | 5,358円            |
| <b>支出計</b>                | <b>621万6,000円</b> |

\*一般会計予算額を全国消費実態調査における宮城県の平均年間収入 621万6,000円に合わせたもの。



# お金の使い道 実際は何に使われているか具体的に見てみましょう



- **民生費**  
児童・高齢者福祉、医療費など福祉全般の経費です。
- **教育費**  
小・中学校・幼稚園の管理、生涯学習やスポーツ事業などの経費です。
- **総務費**  
市民バスや交通安全、防犯などの経費です。
- **衛生費**  
健康や生活環境などの経費です。
- **土木費**  
道路の管理や改良、市営住宅、公園管理などの経費です。
- **消防費**  
地域の防災や消防団活動の経費です。
- **公債費**  
借りたお金やその利子を返還する経費です。
- **その他**  
議会費などの経費です。

## 予算を市民一人当たりになると…

**民生費**  
子どもや高齢者、障がい者の福祉などに  
**118,895円**  
(107,445円)

**教育費**  
小・中学校、幼稚園など教育のために  
**43,203円**  
(46,083円)

**総務費**  
市民バスの運行や交通安全、防犯のために  
**33,578円**  
(31,751円)

**衛生費**  
ごみ処理や病気の予防などに  
**24,670円**  
(24,178円)

**274,799円**  
(262,807円)  
※令和3年1月1日現在の住民基本台帳人口52,431人で換算しています。  
※( )内は昨年度の金額です。

**土木費**  
道路や公園などの整備に  
**21,005円**  
(21,724円)

**消防費**  
地域の防災や消防団の活動のために  
**13,307円**  
(12,576円)

**公債費**  
借金返済に  
**9,420円**  
(8,743円)

**その他**  
産業や議会関連経費などに  
**10,721円**  
(10,307円)

# その他各種会計の予算

## そもそも、特別会計って何？

特別会計とは、特定の歳入を充てて特定の目的を行うもので、一般の歳入歳出と区分して会計処理を行う会計のことをいいます。各会計とも、厳しい財政事情のもと、健全な運営に努めていきます。

## 下水道事業会計や水道事業会計って何？

下水道事業会計や水道事業会計は、一般会計と異なり企業会計の方式によって経営しています。

### ◎ 特別会計の予算

| 会計          | 当初予算額      | 主な内容               |
|-------------|------------|--------------------|
| 市営墓地特別会計    | 4,420万円    | 墓地整備費              |
| 国民健康保険特別会計  | 39億4,260万円 | 国保医療費、特定健康診査など     |
| 介護保険特別会計    | 29億767万円   | 介護サービス給付費など        |
| 後期高齢者医療特別会計 | 3億9,652万円  | 後期高齢者医療広域連合への負担金など |

### ◎ 下水道事業会計

| 会計    | 当初予算額 | 主な内容       |
|-------|-------|------------|
| 収益的収支 | 収入    | 11億3,573万円 |
|       | 支出    | 10億6,268万円 |
| 資本的収支 | 収入    | 3億7,712万円  |
|       | 支出    | 5億4,007万円  |

収入は下水道使用料などで、支出は流域下水道管理運営負担金や固定資産の減価償却費など  
収入は企業債の借入予定額や国庫補助金などで、支出はポンプ場建設改良事業費や企業債の元金償還金など

### ◎ 水道事業会計

| 会計    | 当初予算額 | 主な内容       |
|-------|-------|------------|
| 収益的収支 | 収入    | 11億5,166万円 |
|       | 支出    | 10億6,121万円 |
| 資本的収支 | 収入    | 0万円        |
|       | 支出    | 5億7,082万円  |

収入のほとんどは水道料金で、支出は広域水道用事業所からの受水費や固定資産の減価償却費など  
支出は施設整備・拡充などの資産取得等の経費や企業債の元金償還金など

## 昨年度との比較 昨年度の予算と比較すると…

| 区分          | 令和3年度予算額    | 令和2年度との比較   |           |
|-------------|-------------|-------------|-----------|
|             |             | 予算額         | 増減額       |
| 一般会計        | 144億800万円   | 138億1,500万円 | 5億9,300万円 |
| 特別会計        | 72億9,099万円  | 73億8,782万円  | △9,683万円  |
| 市営墓地特別会計    | 4,420万円     | 0円          | 4,420万円   |
| 国民健康保険特別会計  | 39億4,260万円  | 41億5,205万円  | △2億945万円  |
| 介護保険特別会計    | 29億767万円    | 28億6,155万円  | 4,612万円   |
| 後期高齢者医療特別会計 | 3億9,652万円   | 3億7,422万円   | 2,230万円   |
| 総計          | 216億9,899万円 | 212億282万円   | 4億9,617万円 |

令和3年度一般会計当初予算は、限られた財源を有効活用するため、令和2年度2月補正予算との連動(当初予算事業の前倒し計上)を特に意識した編成を講じ、昨年度から約4%の増額となりました。

| 区分  | 令和3年度予算額   | 令和2年度との比較  |            |
|-----|------------|------------|------------|
|     |            | 予算額        | 増減額        |
| 民生費 | 62億3,376万円 | 56億4,809万円 | 5億8,568万円  |
| 教育費 | 22億6,518万円 | 24億2,244万円 | △1億5,727万円 |
| 総務費 | 17億6,052万円 | 16億6,907万円 | 9,145万円    |
| 衛生費 | 12億9,346万円 | 12億7,099万円 | 2,247万円    |
| 土木費 | 11億131万円   | 11億4,195万円 | △4,064万円   |
| 消防費 | 6億9,768万円  | 6億6,108万円  | 3,660万円    |
| 公債費 | 4億9,392万円  | 4億5,960万円  | 3,432万円    |
| その他 | 5億6,217万円  | 5億4,178万円  | 2,039万円    |



# 令和3年度に実施する主な事業

富谷市総合計画の4つの基本方針ごとに事業を紹介します

## 1. 暮らしを自慢できるまち！

### (1) 富谷で働くことにやりがいを実感できるまちを創ります

**富谷市まちづくり産業交流プラザ運営・維持管理事業（産業観光課）** ……………2,967万円

ヒト・モノ・コトが集う地方創生プラットフォームとして、自身の思いを実現するための起業塾「富谷塾」や、地域課題を官民協働で解決に導く実証事業など新しい働き方や、新たな雇用を創出します。



**企業誘致事業（産業観光課）** ……………778万円

企業立地促進奨励金・雇用促進奨励金などの活用や宮城県等との連携により企業誘致に努め、企業の立地を促進し、市の産業振興を図ります。

また、誘致企業や地元中小企業の情報交換の場を提供します。

**中小企業制度融資事業（産業観光課）** ……………5,829万円

中小企業者等の経営の安定化と発展を図るため、中小企業振興資金の融資あっせん制度により、融資に係る保証料の補給や支払利息への利子補給を行います。

**店舗取得・改修促進事業（産業観光課）** ……………272万円

地域商業の振興と新たな雇用の創出、商店の活性化を図るため、市内の空き店舗等を利用し、小売業やサービス業等の店舗または施設として活用する新規創業者に対し支援します。

**労働雇用対策事業（産業観光課）** ……………1,445万円

高齢者の就業機会の拡充と雇用機会の拡大を推進します。

### (2) “とみやシティブランド”で自慢したくなるまちを創ります

**とみやはちみつプロジェクト事業（農林振興課）** ……………85万円

市役所庁舎屋上での養蜂・採蜜を継続するとともに、養蜂家育成の支援と蜜源拡大を行います。

**富谷宿観光交流ステーション運営事業（産業観光課）** ……………2,461万円

歴史的な資源や背景を生かした観光交流の拠点や起業・創業の実践・チャレンジの拠点となる富谷宿観光交流ステーション「とみやど」運営をします。  
※地方創生推進交付金(1,185万円)を活用。



**スイーツフェア事業（産業観光課）** ……………153万円

夏のブルーベリースイーツフェア、秋のとみやスイーツフェアを開催し、市内外へとみやスイーツ・富谷の魅力を発信します。



**特産品定着推進事業（農林振興課）** ※拡充……………428万円

新特産果樹定着事業として、シャインマスカット・イチジク・ぼろたん栗・ラズベリーを推奨し、苗木等購入助成により生産拡大を図ります。

また、富谷茶の復活を目指して、富谷茶の在来種から育苗した茶木を栽培する生産者のほ場整備や栽培技術等への支援を行います。



**農作物有害鳥獣等駆除事業（農林振興課）** ……………715万円

有害鳥獣による農作物の被害防除を図るため、捕獲隊員による巡回、わなの設置、捕獲等を行います。特にイノシシによる農作物被害防除対策として、電気柵購入助成や地域への進入等を防ぐワイヤーメッシュ柵の設置・維持管理を支援します。

### (3) 安全で自由に移動できる便利なまちを創ります

**新公共交通システム推進事業（企画政策課）** ……912万円

令和元年度に策定した「都市・地域総合交通戦略（基本計画）」の中心施策である、基幹交通システムの導入検討を進めます。

**市民バス運営事業（企画政策課）** ……………5,783万円

市民バス運行の効率化を図りながら、市内における交通不便地域の解消や公共施設などへの移動手段の確保のため、市民バスを運行します。



**デマンド型交通運行事業（企画政策課）** ……1,148万円

市民バスの代替手段となる新たな交通網の形成を目指し、市内の東部区域・北部区域の交通空白地域を対象としたデマンド型交通の実証運行を行います。

## 2. 教育と子育て環境を誇るまち！

### (1) 創造性豊かな教育環境のまちを創ります

**子育てのための施設等利用給付事業（教育総務課）** ……………3億2,139万円

幼児教育・保育の無償化に伴う保育料、預かり保育利用料および副食費についての給付事業を行います。  
※子育てのための施設等利用給付交付金ほか(2億3,751万円)を活用。

**教育支援センター（子どもの心のケアハウス）運営事業（学校教育課）** ※新規 ……………1,996万円

児童・生徒の実情に応じた心サポート機能や学びサポート機能、適応サポート機能等の充実を図り、学校復帰や社会的自立を目指します。また、総合的な教育相談の窓口としての機能も構築します。  
※みやぎ子どもの心のケアハウス運営支援事業補助金(450万円)を活用。

**スクールソーシャルワーカー事業（学校教育課）** ……………203万円

児童生徒が抱えるさまざまな問題や課題の解決に向け、支援・相談・情報提供を行います。  
※スクールソーシャルワーカー事業委託金(195万円)を活用。

**側溝整備事業（都市整備課）** ※拡充……………1億9,000万円

快適で安全な道路交通を確保するため、太子堂・富ヶ丘・鷹乃杜・とちの木地区、市道太子堂線の道路排水施設等を改修します。  
※公共施設等適正管理推進事業債(1億7,100万円)を活用。

**橋梁維持管理事業（都市整備課）** ……………1億円

老朽化した橋梁を修繕し、歩行者や通行車輛の安全と快適性を確保するため、長寿命化修繕計画により、富谷橋や歩道橋2橋の長寿命化修繕工事を行います。  
※道路局所管補助金(5,115万円)、公共事業等債(2,830万円)を活用。

**一般公園維持管理事業（都市計画課）** ……………9,299万円

市民のレクリエーション・コミュニケーションの場として、公園の機能維持・安全確保・魅力向上を図ります。

**大亀山森林公園維持管理事業（都市計画課）** ……………2,508万円

安全で快適に利用できるよう、園内の環境整備と施設等の適正な維持管理に努めます。



**外国語指導助手（ALT）活用事業（学校教育課）** ……………2,524万円

ALTを小・中学校に派遣し、英語によるコミュニケーション能力を高めるとともに、異文化理解、国際感覚の養成を推進します。

**市立小学校・中学校図書推進事業（学校教育課）** ……………4,188万円

学校図書教育の推進、蔵書の充実、学校図書館指導員の配置等を行います。

**市立小学校・中学校コンピュータ教育事業（学校教育課）** ……………1億1,734万円

ICT機器、コンテンツ、ソフトウェアの充実を図り、学習環境の整備を推進します。





### 学校給食センター運営・維持管理事業

(学校給食センター) ..... 5億5,176万円

小学校9校(利府支援学校富谷校を含む)・中学校5校に学校給食を供給します。昨年度に引き続き、調理業務等を民間事業者へ委託します。

### (2)あらゆる世代が生きがいを感じて暮らせるまちを創ります

図書館整備基金費(生涯学習課) ..... 300万円

ふるさと納税などにより調達された外部資金等を適切に管理し、図書館整備や将来的な運営を円滑に進めます。



### 総合運動公園運営・維持管理事業(生涯学習課)

..... 5,542万円

本市のスポーツ施設の中核として、誰もが楽しく安全にスポーツ・レクリエーション活動を行えるように、適切な維持管理を図ります。



### 東京オリンピック・パラリンピック開催記念事業

(生涯学習課) ※新規 ..... 1,000万円

市民参加型のスポーツ祭典として、大和町との共催によるハーフマラソン大会を開催します。

### (仮称) やすらぎパークとみや整備事業 ※新規

(生涯学習課-パークゴルフ場分) ..... 4,420万円

(生活環境課-公営墓地区分) ..... 4,420万円

公営墓地とパークゴルフ場を一体整備するための、実施設計および用地測量業務委託を行います。

※墓地整備事業債(4,420万円)、ユーマイタウン施設整備基金繰入金(4,420万円)を活用

### 公民館維持管理事業(公民館) ..... 8,866万円

地域における学習・交流の拠点である公民館の利用が、安全に快適で円滑に行われるように、施設の維持管理・整備を図ります。



### (3)伝統と文化を誇れるまちを作ります

街道まつり運営事業(産業観光課) ※拡充 ..... 1,073万円

富谷宿開宿400年をオール富谷・市民みんなで盛り上げるため、「富谷宿の過去・現在を未来へ、ふるさと意識の醸成と魅力あるしんまち地区を次世代へ」を基本理念に開催します。

※地方創生推進交付金(500万円)を活用。



### 民俗ギャラリー運営・維持管理事業(生涯学習課)

..... 425万円

民俗、考古、歴史資料等の収集、保存、調査を行い、適切な展示や企画展を通じ、郷土を学ぶ場を提供します。



### (4)地域で子育てを支えるまちを創ります

認可保育所運営事業(子育て支援課) ..... 10億6,209万円

認可保育所4園や認定こども園4園、小規模保育園4園に対して運営経費を助成します。

※子どものための教育・保育給付費負担金ほか(7億2,585万円)を活用。

### 保育所運営・維持管理事業(子育て支援課)

..... 1億9,455万円

市立保育所4所の運営・維持管理を行います。



### 認定こども園設置事業(子育て支援課) ※新規

..... 2億6,828万円

東向陽台幼稚園の民営化により、新たに開園する認定こども園の(仮称)明石台幼稚園の設置について、整備費用の一部を助成します。

※保育所等整備交付金(1億1,380万円)、認定こども園整備交付金(9,350万円)を活用。

### 放課後児童クラブ運営事業(子育て支援課)

..... 2億2,409万円

全小学校敷地内に設置している児童クラブの運営を、民間事業者へ委託します。

※子ども・子育て支援交付金(7,604万円)を活用。



### 妊産婦支援事業(子育て支援課) ..... 5,379万円

母子手帳交付の際に妊婦の心身状態を確認し、必要な支援を行うほか、妊婦健診費用の助成やプレママ学級等を開催します。新たに、産婦健診費用の助成と産後ケア事業を新たに実施します。

※母子保健衛生費補助金(151万円)を活用。

### 感染症予防事業(子育て支援課分) ..... 1億3,497万円

ロタウイルス、麻しん風しん、四種混合、日本脳炎、BCG、ヒブ(Hib)、小児肺炎球菌等各種予防接種に対して助成します。

## 3. 元気と温かい心で支えるまち!

### (1)あらゆる世代が元気に暮らす健康自慢のまちを創ります

地域と施設の支え合いモデル事業「とみサポ ころね」(長寿福祉課) ..... 251万円

市内高齢者施設において生涯安心して自分らしく生活できる環境づくりを目指し、令和3年度までのモデル事業として、施設コーディネーター・サポーターによる寄り添いボランティア活動を支援します。



### 敬老祝い事業(長寿福祉課) ..... 2,048万円

各町内会の敬老祝い事業に対して、助成を行うとともに、各節目の年齢を迎える方へ祝金を支給します。

### 高齢者在宅生活支援事業(長寿福祉課) ..... 2,578万円

高齢者が安心して在宅生活を過ごしていけるように、給食サービス、元気回復ショート、緊急通報システム等の事業を実施します。

### 一般介護予防事業(長寿福祉課) ..... 125万円

地区の身近な会館等で開催している高齢者の閉じこもり予防や交流の場を推進する「ゆとりすとクラブ・サロン」等を支援します。

### 特定不妊治療事業(子育て支援課) ..... 300万円

不妊治療を受けているご夫婦に対し、経済的・精神的負担の軽減を図るため、特定不妊治療費の一部助成を実施します。

※少子化対策支援市町村交付金(50万円)を活用。

### 子ども医療費助成事業(子育て支援課) ..... 2億5,000万円

0歳から18歳年度末までの子どもにかかる医療費のうち、保険診療による自己負担額を助成します。

※乳幼児医療費助成事業補助金(2,721万円)を活用。

### 子育て支援事業(子育て支援課) ..... 1,789万円

子育て支援センターを拠点として、子育て講座や離乳食教室、育児相談、あそびの広場を開催します。

※子ども・子育て支援交付金(818万円)ほかを活用。

### 病児・病後児保育室運営事業(子育て支援課) ※拡充

..... 3,106万円

病気・病後回復期の小学6年生までの児童が、保護者の就労等により、集団保育が困難な場合において、院内施設で一時保育を実施します。また、保育中の児童が体調不良のとき、専用の保育室で一時保育を実施します。

※子ども・子育て支援交付金(1,233万円)を活用。

### 地域包括支援センター運営事業(長寿福祉課)

..... 7,792万円

一般介護予防事業や認知症地域支援推進員配置業務などを一本化して経年的な事業展開を図るとともに、保健福祉総合支援センターと連携を強化して、圏域ごとの地域力を生かして運営します。

※地域支援事業交付金(2,804万円)を活用。



### 介護予防・日常生活支援サービス事業(長寿福祉課)

※通所型サービス事業 ..... 4,811万円

要支援1・2および支援を必要とする高齢者(事業対象者)が、可能な限り居宅にて自立した生活を営むことができるよう、市が育成した運動サポーターを活用した筋トレ型通所サービスなど、通所による介護予防サービス等を実施します。

※地域支援事業交付金(2,862万円)を活用。



## 介護予防・日常生活支援サービス事業（長寿福祉課）

※訪問型サービス事業 .....970万円

要支援1・2および支援を必要とする高齢者（事業対象者）に対して、可能な限り居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、市が育成した生活支援員を活用した生活支援型訪問サービスなど、家事等支援を行います。

※地域支援事業交付金（577万円）を活用。

住民検診事業（健康推進課） ..... 1億7,590万円

乳がん、大腸がん、胃がん検診等がん検診や成人歯周疾患検診、脳検診などの住民検診を実施します。

※健康推進事業等補助金ほか（335万円）を活用。



感染症予防事業（健康推進課） ..... 4,557万円

風しんの追加的対策（抗体検査および予防接種）、高齢者肺炎球菌ワクチン、高齢者インフルエンザワクチン予防接種の費用を助成します。

※感染症予防事業費等補助金（406万円）を活用。

健康づくり、食育推進事業（健康推進課） .....172万円

市民の健康維持・増進を図るため、周知啓発や健康講座等を行います。

また、食を通して豊かな心と体を育むため、食育推進事業を実施します。

※健康推進事業等補助金ほか（54万円）を活用。



健康推進員育成事業（健康推進課） .....249万円

健康推進員へ健康づくりに必要な知識技術について研修会を開催します。

黒川地区休日当番医事業（健康推進課） .....248万円

黒川医師会と連携し、休日や祝日の当番医を設置します。

## (2) 高齢者も障がい者も安心して暮らせるまちを創ります

地域生活支援事業（地域福祉課） ..... 3,278万円

障がい者等の重度化や高齢化、親亡き後に備え、障がい者等やその家族の緊急時に、迅速かつ確実な相談支援や短期入所等の受入先を確保するとともに、地域の体制づくりを行う地域生活支援拠点を運用します。

また、障がい者相談ニーズに的確に対応するため、市役所内の「障がい者等相談支援窓口」を週5日開催します。

※地域生活支援事業補助金ほか（1,836万円）を活用。

障害者自立支援給付事業（地域福祉課）

..... 4億6,927万円

障がい者の自立と社会参加の支援等のため、障害者総合支援法の法定サービスに対する扶助費等を支給します。

※障害者自立支援給付費負担金ほか（3億5,147万円）を活用。

障害児通所支援事業（地域福祉課） ..... 2億1,793万円

障がい児の生活能力向上等を支援するため、児童福祉法の法定サービスに対する扶助費等を支給します。

※障害児入所給付費等負担金（1億6,298万円）を活用

高齢者・障がい者交通対策事業

（長寿福祉課・地域福祉課） ..... 4,124万円

60歳以上70歳未満の運転免許証返納者や70歳以上の高齢者、18歳以上の障がい者を対象として、外出支援「とみばす」事業を実施します。

また、重度障がい者等福祉タクシー利用券助成事業交付対象者を拡大し、さらなる日常生活の利便と社会活動の拡大を図ります。

## (3) 身近なコミュニティがみんなの支えになるまちを創ります

生活困窮者自立支援促進事業（地域福祉課）

..... 3,958万円

自立相談支援、就労準備支援等、生活困窮者が自立できるように包括的な支援を行います。

※生活困窮者自立相談支援事業費等負担金ほか（3,010万円）活用。

生活保護扶助事業（地域福祉課） ..... 1億3,906万円

健康で文化的な最低限度の生活を保障し、自立を助長するため、生活保護費を支給します。

※生活保護費負担金（1億430万円）を活用。

## 4. 市民の思いを協働でつくるまち！

### (1) 日常生活が安全で包まれたまちを創ります

災害対策総務事務（防災安全課） .....258万円

災害時の情報発信に有効となる安全・安心メールを運用します。



防災啓発事業（防災安全課） ..... 64万円

市民に対する正しい防災知識の普及と意識の高揚を図るため、わがまちマップの運用やAEDの貸出を行います。

住宅地地震対策事業（都市計画課） .....456万円

地震による建築物の倒壊等の被害を未然に防ぐため、耐震診断士による木造住宅耐震診断や耐震改修工事、危険ブロック塀等の除却に対する助成を行い、住宅耐震化等を促進します。

※防災・安全社会資本整備総合交付金（313万円）を活用。

防犯設備整備事業（防災安全課） .....272万円

安全安心なまちづくりに資するため、昨年度に引き続き、市内各中学校区に1台ずつ、計5台の防犯カメラを設置します。

※市町村振興総合補助金（100万円）を活用。



防犯対策総務費（防災安全課） ※新規 ..... 50万円

70歳以上の方を対象に、特殊詐欺対策電話装置等の購入費用の一部補助を行います。

防犯灯維持管理事業（都市整備課） ..... 5,212万円

防犯灯の球切れや灯具の修繕など、適切な維持管理を図り、良好な防犯環境の確保に努めます。

道路交通安全施設整備事業（都市整備課） ..... 6,936万円

道路交通安全を確保するため、道路区画線や路面標示等の整備のほか、道路照明灯（街路灯）や防護柵、カーブミラーなどの交通安全施設の整備と維持管理を行います。

※みやぎ環境交付金ほか（1,182万円）を活用。

空き家対策事業（生活環境課） ..... 52万円

空き家対策・空き家予防対策を行い、防災・防犯・衛生・景観など、地域の生活環境の保全・向上を図ります。

### (2) 持続可能な都市環境がブランドになるまちを創ります

ゼロカーボンシティ推進事業

～サイエンス教育と環境啓発事業～（生活環境課）

※拡充 .....672万円

ゼロカーボンシティの実現に向けた事業の一環として、燃料電池（FC）バスの運行実証、プラチナ社会を目指したサイエンス教育と環境啓発事業を実施します。

※市町村振興総合補助金（250万円）を活用。

一般廃棄物収集運搬処理事業（生活環境課）

..... 2億6,698万円

生活系一般廃棄物の収集運搬等を委託します。

清掃センター焼却棟解体事業（生活環境課）

.....1億363万円

令和3年度までの2年間の事業として、稼動が終了している清掃センター焼却棟を解体します。

### (3) 健全なまちづくりに向けてみんなが協働するまちを創ります

広報・広聴事業（市長公室） ..... 1,451万円

毎月発行する広報紙やホームページ、LINE、フェイスブック、インスタグラム等によって、市政に関する情報を市内外へ発信します。

※広報配布事務委託金ほか（21万円）を活用。



町内会館整備事業（市民協働課） .....151万円

とちの木会館改修工事に向け、地質調査および工事設計業務委託を行います。

市民協働推進事業（市民協働課） .....38万円

とみやわくわくミーティング等を開催します。

自治振興事業（市民協働課） ..... 1,696万円

各町内会へ補助金を交付し、町内会活動を支援します。

職員研修事業（総務課） .....337万円

富谷市人事育成基本方針に基づき、各種研修を実施し、職員の資質向上を図ります。

移住支援事業（企画政策課） ※拡充 ..... 3,346万円

東京圏から地方へ就業を伴い移住した方へ移住支援金を支給します。併せて地域おこし協力隊を採用し、人口減少対策と地域課題の解決を図ります。

※移住支援事業負担金（153万円）を活用。

# 市の財政状況について ― 市の基金（貯金）と市債（借金）

基金（貯金）および市債（借金）の残高は、令和元年度末で、基金が約72億5,807万円、市債が約62億7,740万円となりました。

市民1人当たりで換算すると、約13万8000円の貯金、約11万9000円の借金となり、類似団体平均と比べると、貯金は同水準である一方で、借金は類似団体が約35万円に対し、富谷市は約11万9000円と大幅に低く、健全財政を維持しています。

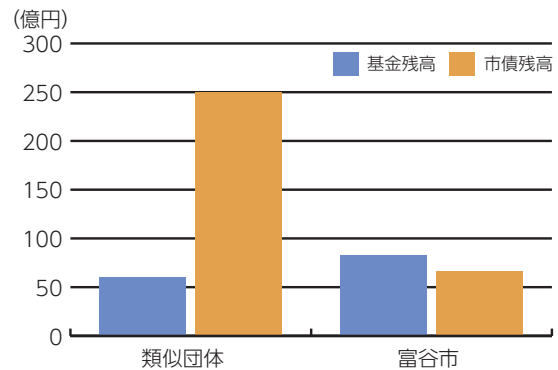
なお、基金は、財政調整基金からの所要額を取り崩していますが、安定的に推移しており、今後も計画的な運用に努めてまいります。

## 令和3年度市債借入見込額の状況

道路整備事業債は市道の側溝整備や舗装修繕事業などに充てるため、借り入れる予定です。

また、臨時財政対策債（普通交付税削減の補てん）の借入れを予定していますが、財政運営により発行額の抑制を目指します。

類似団体との基金と市債残高の比較（令和元年度決算）



※類似団体については、令和2年8月公表数値となっています。

| 充当事業         | 借入額       |
|--------------|-----------|
| 道路整備事業債      | 2億1,030万円 |
| 河川整備事業債      | 2,000万円   |
| 学校教育施設等整備事業債 | 1,950万円   |
| 臨時財政対策債      | 10億円      |

## 令和3年度 主な基金の取り崩し見込額の状況

| 基金名           | 取崩額・充当額   | 令和3年度の充当事業                   |
|---------------|-----------|------------------------------|
| 財政調整基金        | 2億8,447万円 | —                            |
| 長寿社会福祉基金      | 406万円     | 社会福祉協議会補助事業、保健福祉総合支援センター運営事業 |
| 森林環境整備基金      | 87万円      | 林業振興事務                       |
| とみやスイーツ基金     | 30万円      | とみやスイーツ活性化事業                 |
| ユーマイタウン施設整備基金 | 4,420万円   | (仮称) やすらぎパークとみや整備事業          |

## 予算が決定するまでの主な流れ

予算編成は市長が予算案を作成し、年度開始前に議会の議決を経ることになっています。市が行う事業の効率性が求められるため、各部各課における段階的な作業・精査を経て、予算案を編成します。

### 令和2年

- 9月上旬 予算編成方針調整期間  
国政動向、経済情勢、市政課題を把握し、歳入(収入)額を見込み、必要な情報を収集
- 9月下旬 令和3年度予算編成方針決定・発表
- 10月中旬 予算見積書作成  
各部各課において見積書を作成
- 11月上旬 市長へ各部各課の予算要求内容を説明
- 12月中旬 第1次査定（企画部長・財政課長査定）
- 12月下旬 第2次査定（副市長査定）  
財政課長から副市長に第一次査定結果の提示

### 令和3年

- 1月中旬 第3次査定（市長査定）  
・市長判断を要する事業や政策的事業について、ヒアリング内容の説明  
・基金の運用や市債残高等の総合的検討  
・令和3年度当初予算案確定（予算書印刷）  
・最終査定結果を各部課長へ当初予算案として通知
- 2月下旬 議案審議  
予算書配布  
予算案審議のため、予算審査特別委員会の設置
- 3月中旬 予算案の議決
- 4月 新年度予算執行開始